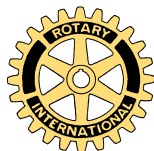


THE ROTARY CLUB OF KARIYA



Weekly



2008～2009年度 国際ロータリー 李 東建（リー・ドンカン）会長テーマ

Make Dreams Real 夢をかたちに

創立 1954年3月8日
承認 1954年3月30日例会日時 毎週月曜日
12:30～13:30
例会場 刈谷市新栄町3の26
刈谷商工会議所内
事務所 TEL (0566)22-2111
FAX (0566)25-2111
メール kariyarc@katch.ne.jp
ホームページ http://www.kariya-rotary.com
会長 塚本 幸夫
幹事 廣根 実
会報委員長 今村 順

この会報は、地球環境保全に考慮し再生紙を使用しています。

第2613回例会プログラム

[当年度=14回目；当月=2週目]

2008年（平成20年）11月10日（月）

1. 例会……………〈司会：プログラム委員会〉

- 12:28 1. チャイム
12:30 2. 点鐘……〈会長〉
3. 開会宣言
4. 国歌斉唱
5. ロータリーソング斉唱……我等の生業
6. 講師・ゲストならびにビジター紹介
7. 食事
- 12:45 8. 会長挨拶並びに会長報告
9. お祝い
(誕生日祝・結婚記念日祝・入会記念日祝)
10. 幹事報告
11. 出席報告
12. 委員会報告
13. ニコニコボックス報告
14. 次週並びに次々週のプログラムの予告
(11/17) …… 卓話「EDについて」
講師 未定
(11/24) …… 休会（法定休日）

2. クラブフォーラム……………〈ロータリー財団委員会〉

- 13:00 卓話「ロータリー財団について」
講師 地区ロータリー財団委員会
副委員長 石川 昌和 様（豊橋南RC）
（紹介者 杉浦 芳一 会員）
15. 謝辞
16. 点鐘……〈会長〉
17. 閉会宣言
- 13:30 18. 散会

出席

会員総数 94名 出席免除 21名
出席義務者+免除者の内例会出席者 87名
欠席 17名 出席率 80.46%
前々回（10/22）の修正出席率 100%

会長報告

- 1) 本日例会前に2009—2010年度、第1回理事役員候補者指名委員会が開催され、委員長に竹内一正会員が就任されました。
- 2) 11月1日、当クラブが協賛していますロータリー杯小学生サッカー大会の表彰式ならびに閉会式に出席しました。

2009—2010年度
次期理事役員候補者指名委員の発表

(理事申合せ事項第1条)

委員	竹内 一正	(会長経験者)
委員	加藤 恒治	(会長経験者)
委員	前田 孝司	(会長経験者)
委員	岡本 戡紘	(会長経験者)
委員	盛田 豊一	(会長経験者)
委員	橋本 恭典	(直前会長)
委員	塚本 幸夫	(会長)
委員	大音 祖瑛	(副会長)
委員	岡本 巧	(会長エレクト)

委員 廣根 実 (幹 事)
委員 神野 公秀 (副 幹 事)
以上11名

会員の皆様には、次年度の理事役員候補者の推薦がございましたら11月28日(金)までに、指名委員にお申し出下さい。



地区ロータリー財団委員会よりバナー贈呈

幹 事 報 告

- 1) 11月のロータリーレートは1 \$ = 100円になりました。大変お得になっていますので、この時期にぜひ財団への寄付をよろしく願います。
- 2) 今週の土曜、日曜(15日、16日)は地区大会でございます。関係者の皆様は休日の中ご苦労様でございますが、ご出席をよろしく願います。

会 長 あ い さ つ

みみず鳴く

塚本 幸夫



「みみず鳴く」という言葉をご存じですか。俳句の季語にもなっております。では季節は？(答えは、下文中)。他にも、ミミズにオシッコをかけると腫れるなど、俗説にも登場するように、ミミズは誰でも知っている身近な動物です。しかし、その生態について詳しい人は少ないのではないのでしょうか。

ミミズは、貧毛綱 oligochaeta (貧毛類) に含まれる環形動物の総称で、世界で約2,700種類、日本産は約30種類いると言われております。目がないので「メミエズ」から転じた名前と言われているミミズには、目や音を聞く特別な器官はありませんが、体の表皮中に散布している感覚細胞で、光、振動やにおいなどを敏感に感じ取ることができるようです。当然、声帯もありませんから、鳴くことはできません。

「みみず鳴く」とは「秋」の夜、土中でジィと鳴く声をミミズの鳴き声としたもので、本当は、螻蛄(けらの♂)の声と言われているが、体節に細かい剛毛(こ

れが移動する時のすべり止めの役をしている)が4つの束になっており、紙の上に置くとガサガサという小さい音をたてますが、鳴いているわけではありません。

呼吸は一般に皮膚呼吸で、循環系は閉鎖血管系。前方の側血管の約3~5対(種により数が異なる)ほどがやや太くなっており、強い収縮性により血液を送り出しているため、ここが特に「心臓」と呼ばれています。そのためミミズには、7~9ほどの心臓は存在していることになります。

また、すべてのミミズが雌雄同体で、生殖器官(卵巣と精巣)が1~4対あって、第10節~13節に位置しております。(ミミズの前後を決めるマークのような部分が生殖器官です)。雌雄同体ですが、自家受精ではなく他のミミズと精子を交換することによって受精し、受精卵(1~60個)の入った卵包を生み、卵包内で幼虫となってふ化し、増えるのだそうです。

さらにミミズの再生能力は非常に高く、半分に切っても頭部がついている方は、また1匹のミミズになるほどの再生能力を持っています。

ミミズ(特にフトミミズ科・ツリミミズ科に属するミミズ)を処理・乾燥したものは、生薬「地竜」と呼ばれ、古来中国では、漢時代から医薬品として解熱・鎮痛・利尿などの効果があると言われており、「神農本草経」にも記載されています。特異成分として、溶血作用物質のルンブロフェブリン(lumbrofeburin, C₉H₁₈O₆N₂)、解熱作用物質のルンブリチン(lumbricitin)、テレストロールンブリジン(terrestro-lumbrilysin)などが報告されています。

地竜は、感冒などに伴う高熱に対し、優れた効果があります。(ただし、初期の寒気のある時の発熱には用いない。このような症状の時には、葛根湯がおすすめです)

知り合いのお子さんと、「喜んで飲んでくれていたんだが、地竜がミミズということが分かった途端に、いやがって全く飲まなくなった」という話を聞きました。大人より、子供の方が、ミミズを飲むというのに抵抗があるのかも知れません。

お 祝 い

11月の会員の誕生日…内藤正、伊藤禎康、加藤哲也、津田鎮輔、渡部雅之 会員。

配偶者の誕生日…霜出恵子(俱弘)、岡本睦美(琢磨)、神谷登志子(光義)、堀康子(正剛)、太田典子(宗一郎)、伊藤裕子(禎康)、市川嘉子(裕大)、深谷眞理(嘉英)様。

結婚記念日…市川裕士、平野和一、八木道之、羽田育哉、霜出俱弘、石川博之、岡本戡紘、塚本幸夫、権田銀弘、竹内一正、津田鎮輔、鈴木文三郎、天野櫻子、小川耕示 会員。

11月度入会記念日…堀正剛、石原鈞、大音祖瑛 会員。

金 婚 式 の お 祝 い

平野 和一 会員

銀婚式のお祝い



津田 鎮輔 会員

クラブフォーラム

卓 話

「ロータリー財団について」

地区ロータリー財団委員会

副委員長 石川 昌和 様



11月はロータリー月間でありまして、刈谷ロータリークラブさんにお招きいただき、感謝申し上げます。

本日は、刈谷ロータリークラブさんが当地区での年次寄付で、第2位の成績をあげられましたので、バナーを贈呈いたします。

本来であれば、16日の地区大会で表彰するべきところですが、どうかお許しください。ガバナー月信に掲載する写真を撮って帰るよう厳命を受けておりまして（笑）、まずはその仕事をさせていただきます。

江崎年度（2007—2008年）における1位は小牧ロータリークラブさん（\$328.08）なのですが、会員数が少なく、1人当たりの均等割りが大きくなっております。実のところ、刈谷ロータリークラブさん（\$231.16）が全体額では1番です。

パストガバナーの野村先生には、大変お世話になっております。2760地区は会員数も大きく、優秀な企業ばかりですが、中央に出て国内のRI役員の中で活躍されているのは、唯一、野村先生だけです。私どもは大変頼りにしております。

刈谷ロータリークラブさんは、ロータリー財団の活動を良く理解されているので、私が説明する必要はあまりないと思います。それは、地区補助金の申請を見れば良くわかります。2760地区では、6年間で総額約3,575万円を交付しておりますが、貴クラブは大変スマートで優秀でして、総額120万円で4回申請されており、名古屋大須クラブに次いで第2位です。

本日は、地区ロータリー財団委員長のメッセージを伝えにまいりました。第1は、年次寄付に対するお礼と次

年度への継続的なお願いです。第2は、恒久基金のベネファクターでして、1クラブ1名以上のお願いです。第3は、ロータリー財団で最大のプロジェクトであるポリオプラスのお願いです。

2007年、ソルトレイク国際大会でビル・ゲイツ氏がポリオプラスに応え、ロータリーはビル・アンド・メリンダ・ゲイツ財団より1億ドルの補助金を受けることになりました。これに応じて、ロータリーは1クラブが3年間に\$1,000を拠出することとし、2760地区では皆様に1人年間で1,000円のご寄付を3年間継続してお願いすることになりました。不足分は、地区財団の活動資金で補うことになります。

第4は、大口寄付のお願いです。

最後に、ぜひ刈谷ロータリークラブさんから、財団を含め継続的に人材を派遣いただきたく、ぜひともお願いいたします。それから、貴クラブの中に、財団の問題を継続して研究するエキスパートを養成していただければと思います。

ロータリー財団の情報を、会員の皆さんに十分にお伝えすることは非常に難しく、今後は、ロータリー運営について大幅な変革が予想されるため、財団の活動を熟知した会員がおられることは、大変有用になると思います。